

記入例

アンド申請事業計画書（参加者公募事業）

記入例を参考に作成してください。

□印

(1)申請事業の概要をわかりやすく具体的にご説明ください。(詳細は下段に記入。)

島根県出身の美術家○○ ○氏を題材にしたオリジナル演劇作品『***』上演する。

脚本、演出は実行委員会で担当し、キャスト以外の衣装制作や企画・運営・会場スタッフ

(美術作品などの場合は、完成品の具体的な状況など)

中身に合わせ具体的な事柄を

ご記入ください。

(1)の詳細 ①スケジュール ②公募内容(人数や条件、公募期間等)③公募方法 ④公募以外のスタッフ

①スケジュール

- 練習(制作)期間: ○月○日から毎週土曜日(○○公民館)、ゲネプロ: ○月○日(土)
- 公演日(発表日): ○月○日(日) 開演○時(上演時間約1時間半) 会場: ○○市民会館 大ホール 公演回数○回

②公募の内容

内容(公募期間)	人数	年齢層	公募範囲は県内全域。以下、参加条件
出演者(○月～○月中旬)	○人	10～60代	練習に通えること
衣裳制作スタッフ(○月～○月)	○人	高校生以上	制作日
企画・運営スタッフ(○月～○月)	○人	学生以上	途中の
会場スタッフ(○月～○月)	○人	高校生上	全体打ち合わせ(2回程度)と公演日に参加できること。

③公募の方法

- 募集チラシを作成し主要な文化施設に置いてもらうほか、市町村の広報誌、新聞3紙に掲載する。HPでも呼びかける。

(具体的な方法を記入してください。)

④公募以外のスタッフ、ほか補足説明

- 講師: ……、舞台照明・舞台監督: ……社 協力: ……美術館
- 講師(指導者)、演技指導者や演出家、舞台監督、照明・音響担当業者、材料調達先など
- 共催団体や協力団体など

(2)この事業の目的や効果(地域・参加者・関係者への)を、分野(地域文化・芸術文化・国際文化)に絡めて簡潔にご記入ください。

- 時間をかけて一つの作品を創り上げていく過程を体験してもらうことで……という効果を狙う。
- 日頃文化的な活動にあまり関わらない人にも制作スタッフなどで参加してもらうことで、文化活動の基盤拡大を目指したい。

(3)事業のポイント *過去の実績有無によって記入内容が異なります。「具体的」且つ「明確」にご記入ください。

①今回初めて取り組む事業(新規事業) → 事業の特色や工夫点、特に力を入れたい点などを、

②新規事業以外(継続事業・過去実施経緯のある事業) → 前回との違い(改善点・見直す点)や新機軸について、ご記入ください

<①・②>= いずれか記入

※①の場合

- 氏が島根
- 県内各地での
- 制作現場を数

この欄は重要です！

一行目に①(新規事業)または②(それ以外)を記入し、それぞれに沿った説明を具体的にご記入ください。

※団体の歴史や特徴、また、招聘した講師やゲストの紹介で欄を埋めないでください。

※継続型事業の場合、前回の反省や成果を今回にどう反映させるのか、また今回の新機軸は何かを必ずご記入ください。(実施ごとに内容を見直し、充実化を図ろうとしているかを見ます。)

(4)申請事業における継続計画をご記入ください。ほか、今回の効果を生かす機会が具体的にあればご記入ください。

- 11月の「…文化祭」で今回の作品の一部分を発表し、完成報告と次年度に向けたアピールとする。
- 来年度は、○○市に残る伝説を題材に取り組む予定にしている。
- 2年後には入場料を上げ、助成金からの自立を図りたい。そのためには一般に納得してもらえる質の高さが絶対条件になるので……。

継続計画があること、また、ほかに事業効果を生かせる場があることは、採択に有利です。